

令和 6 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 6 年 5 月 21 日(火)18 時 30 分～21 時 00 分		
開催場所	波佐まちづくりセンター	参加人数	7 人
出席議員	永見利久、肥後孝俊、佐々木豊治	補助員	村木勝也
テーマ別に 出た意見	【総務文教】 地域交通について～移動の自由をどうつくるか～ 石見交通バスが 2 便から 1 便に減便。介護タクシーが月水金に来る。まちづくり委員会で運営するボランティアタクシーをそれ以外で活用。タクシーの予約が 7～10 日前までなのだが、使いにくい。 不登校児童生徒の受け入れ先として、自然豊かな環境で波佐小学校を活用してほしい。集いの場にしていただきたい。児童数が少ない中で、地域にとって学校施設と子どもたちは、未来への希望だ。		
	【福祉環境】 市の環境施策や環境に配慮した市民活動のあり方について ガソリンスタンドの存続を地域のインフラとして考えてほしい。		
	【産業建設】 地域産業の問題点と課題について 新しく建設する美又温泉で食事が館内でできるようにしてほしい。日帰り客は入浴と温泉がセットで考える。故に館内で寛ぎたい。		

自由意見	【総務文教委員会】 不登校児童生徒の受け入れ先として、自然豊かな環境で波佐小学校を活用してほしい。児童数が少ない中で、地域にとって学校施設と子どもたちは、未来への希望だ。 少子高齢化で、集落維持や町内会の維持が難しくなってきた。集落維持をどのようにするのか議会で考えてほしい。
	【福祉環境委員会】 地域に診療所があることで住みよいが、なくなれば住みにくい場所となる。
	【産業建設委員会】 農業 農家の高齢化 機械の導入でなんとか作業ができてはいるが...新規就農者や認定農業者ばかり補助制度があるが、条件不利地を維持管理している方へ補助事業を行なってほしい。合併してから補助制度がなくなった。農地の10年後の計画策定を求められるが、先の話は無理。

令和6年5月22日 報告者 肥後 孝俊